

令和7年度 政策評価書（事前の事業評価）要旨

担当部局等名：防衛装備庁技術戦略部技術計画官
評価実施時期：令和7年8月

事業名	装備システム用サイバー侵入対処技術の研究	政策体系上の位置付け
		領域横断作戦能力 指揮統制・情報関連機能
事業の概要等	○ 事業の概要 防衛省・自衛隊が保有する装備システム等を標的とした高度なサイバー攻撃への防衛能力を強化するため、装備システムを保護するとともに、サイバー攻撃を検知し、装備システムの運用継続を行うための装備システム用侵入対処技術を確立する。 ○ 総事業費（予定） 約32億円（研究試作総経費） ○ 実施期間 令和8年度から令和11年度まで研究試作を実施する。また、本事業成果と合わせて、令和11年度に所内試験を実施し、その成果を検証する。（所内試験のための試験研究費は別途計上する。） ○ 達成すべき目標 ア 装備システム情報保護技術の確立 イ 装備システム状態監視技術の確立	
政策評価の観点及び分析	○ 必要性 防衛省・自衛隊が保有する装備システム等において、情報共有のための接続が進み、侵入経路が拡大しており、システムの根幹に対して高度なサイバー攻撃が行われる可能性がある。さらに、装備システムは、その性質上、高いリアルタイム性を有している。加えて、装備システムはサイバー攻撃を受けた場合においても戦闘を継続する必要がある、サイバー攻撃発生時にもサイバー攻撃の被害拡大防止と装備システムの運用継続を両立させる必要がある。このため、装備システムの通信制約・計算機リソース制約の中でリアルタイム性を阻害することなく、装備システムの状況を安全に監視検証する仕組みを構築し、ろ獲・解析やシステムの根幹に対して高度なサイバー攻撃が行われた場合に、システムのプログラム・情報を保護し、運用継続を実現するための装備システム用サイバー侵入対処技術が必要である。 ○ 効率性 経済安全保障重要技術育成プログラム「先進的サイバー防御機能・分析能力強化」で行われるサイバーセキュリティ技術の研究成果を参考とすることで、研究経費の抑制を図る。また経済安全保障重要技術育成プログラム「先進的サイバー防御機能・分析能力強化」に参画する研究者との意見交換等により得られた知見を取り込むことにより、最新技術の装備品への適用が期待される。 ○ 有効性 「装備システム情報保護技術」及び「装備システム状態監視技術」を獲得することにより、装備システム内の情報・プログラムの保護やシステムの下位層へのサイバー攻撃に対応が可能となり、装備システムのセキュリティ強化が図られ、運用継続が可能となる。また、実施にあたっては、装備システムのろ獲や高度なサイバー攻撃に対応したサイバー攻撃対処方式に関する知見及び設計手法並びに多数の装備システムのセキュリティ状況を統合的に管理・認証する仕組みの構築に関する知見を取得する。これらの知見については、RMF（※）に準拠した形式で整理し、以後の各種装備システム等の設計や構想検討に効果がある。 ※ RMF：Risk Management Framework ○ 費用及び効果 本事業の実施にあたっては、民生技術の活用を進め、経費の抑制に努める。また、獲得した技術により、装備システム内の情報・プログラムの保護やシステムの下位層へのサイバー攻撃への対応が可能となり、各種装備システムのセキュリティ強化に寄与する効果がある。	

総合的評価	本事業を実施することにより、上記達成すべき目標で述べた各種技術の確立が見込まれる。これらの成果については、研究試作及び所内試験により検証し、これらの検証結果が得られた場合には、サイバー攻撃状況下においても、指揮統制能力及び優先度の高い装備品システムを保全できる態勢の確立と抗堪性のあるネットワーク構築を図ることができ、その結果、指揮統制・情報関連機能の強化に資することが見込まれる。これらの成果については、研究試作及び所内試験により検証し、これらの検証結果が得られた場合には、サイバー攻撃状況下においても、指揮統制能力及び優先度の高い装備品システムを保全できる態勢を確立し、抗堪性のあるネットワークを構築し、指揮統制・情報関連機能の強化に資することが見込まれる。これらは自衛隊のニーズに合致した高度な防衛装備品を創製するための極めて重要な成果であり、最終的に政策目標である我が国自身の防衛体制の強化につながるものであると評価できる。 以上の点から、本事業は国家防衛戦略及び防衛力整備計画に記載された領域横断作戦能力及び 指揮統制・情報関連機能に資する研究であり、また、政策体系上の位置付けも一致しており、政策評価の観点からも本研究に着手することは妥当であると判断する。
有識者意見	本事業の必要性等について異論はない。
政策等への反映の方向性	総合的評価を踏まえ、令和８年度概算要求を実施する。